

# 世界樹の

あのね  
16

18  
FOR ADULT ONLY  
かぜうま





ふん…っ  
この程度の力しか  
持たぬ人間風情が  
われわれ  
フカビトを倒そうなぞ  
笑わせる



ほら 見て？

雌がいたわよ  
ついでにわ



ほお…





あなたが今から どうなるのかは... そうね

アレを観た方が わかりやすいんじゃないかしら♡

...私を どうするつもりだ

拘束され武器もない...か 闘るつもりか

あれ...？

そんなに怯える ことはないわ なのに 取つて食おうという わけじゃないから

もつとも... ボロボロだったから 今頃魚の王サになつても不思議ではないけれどね

フカビトと 戦つて...!!!

おはよう♡

そっだ 私は

うふふふ

よく 眠れたかしら？

カチャ

くっ...

カチャ

仲間を 何処へやった？

そんなに怯える ことはないわ

なのに 取つて食おうという わけじゃないから

もつとも... ボロボロだったから 今頃魚の王サになつても不思議ではないけれどね



ねえ  
素敵でしょう?

私たちは真祖様  
みたいに万能では  
ないからね



ば……かな……

子を作るのには  
あなたたちの子宮を  
借りないと  
いけないの



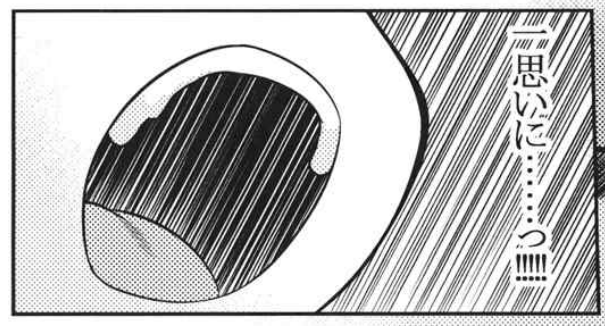
あなたも  
いっぱい産んで  
ちょうだいね♡

この雌には  
もう3回も産んで  
もらっているのよ♡



ここまでか……  
化物の苗床にされ  
永らえる  
くらいなら……!

誰が……!!



「思いに……っ!!!!」





あなたの反応が  
可愛いものだから…  
ちよつと飲ませ  
過ぎちやったかも…

ふふふつ  
すぐに効いて  
くるわよ♡



な…んの…

話…だ



たっぷり  
飲んだわね♡



アハハ

アハハ

アハハ

アハハ

アハハ

アハハ

アハハ

アハハ

アハハ

アハハ





おのれ……っ!

ぐ……

う



な……

なに……を  
した……!!!

わ……たし……に……



その方がお互い  
楽しめるでしょう?

わたしたち  
フカビトの体液は  
あなたたち  
人間にとつて  
媚薬のようなものだから  
飲ませてあげたのよ

ふふ  
身体が疼く  
でしょう?



あ

はっ

しん

は

ほら

効いてきた♡

ねっ どう  
こうして…

んふっ  
震えちゃって  
感じているクセに♡

なでられているだけでも  
ゾクゾクして  
くるでしょうっ

やめ……ろ……!

触る……な  
化物……!!!

あらあら  
強がっちゃって♡

うんっ……

でも……

ほら……

や……め

こはもっ  
布越しても  
わかるくらい  
びちゃびちゃよ♡

やめ……ろ……

やめろお……っ





おいおい  
準備ができたなら  
いつまでも遊んでないで  
産みつけちまえよ

あら  
せつかちねえ

私にも  
遊ばせてよ

やめ...うろ...  
やめろお...

まあいいわ



あーあ

あ

あーあ  
あーあ  
あーあ

うふ♡

いい反応♡



それじゃあ  
脚を押さえててよ

わかった

!

あーあ  
あーあ  
あーあ



あーあ

うあ

こ...んな

ば...ばか  
...な...つ



ん?

おいおい  
なんだそれは

それで抵抗している  
つもりか?



非力な人間風情が

オレ  
フカビトの力に  
抗おうなど  
片腹痛い!

や...め

やめ...ろ...

く...く...く

くう...う

はなせ...このう

はなせ...  
化物おおつ!!!



うふふふ  
驚かせたかしら?



なっ...なん...だ...  
それはっ!?

これは私の卵管よ  
今からこれで...

あなたの子宮に直接  
たつぷりと産み付けて  
あげるからね♡



さあ……..  
いくわよ……♡

よ……せ……

だっ……だめだっ  
やめてくれっ

あ……ぐっっ

やめろ……っ  
冗談じゃないっ

許し……っ



あ

あ

あ

あ

あ

あ



あーっ

＃＃＃

＃＃＃

あ…ぐう

あ

それなら痛く  
なくなるように…

あなた  
初めてだったのね

あ

ハッ  
ハッ

こころも  
たあつぷりと  
沁みこませて  
あげるわね♡

あ

うう…う

う…



あ

あ

あはっ♡  
もうENTONに  
なつてきた♡

人間って本当に  
感じやすいのね♡

あ

わかるかしら？

ブル

ブル  
ブル  
ブル

ぬ  
ぬ  
ぬ

あ

あ  
あ  
あ

うきうき

さあ……  
くわわ……♡

ん……♡

あ……あ……あ……  
あ……あ……あ……  
あ……あ……あ……

あ……あ……あ……  
あ……あ……あ……  
あ……あ……あ……

はあ……♡

今あなたの子宮に  
キスしてるわよ♡

あ

あ  
あ  
あ

あ

ブル  
ブル

あ

あ

あ



おんあつてんてん

おんあつてんてん

おんあつてんてん

おんあつてんてん

あああ

あああ

あああ

おんあつてんてん

おんあつてんてん

おんあつてんてん



初めてだし...  
ちよつと少なめに  
しておいて  
あげましょうか♡

「カビド  
化物の...卵...」

田された

ふふり

ぽぽ

うう...  
うう...  
うう...



うがふがふが  
浸っているところ悪いんだけど

まだ半分しか  
終わってないわよ?

!?

「カビド  
化物の仔が私の体内に...  
どうすれば...」

く...

半...  
ん...?



...

...

...

あ...  
あ...  
あ...

な...

に

か...

それ...





俺がコイツで  
お前の体内なかの卵に  
精をかけて  
種付け終了だ

うああ  
無理ッ  
無理ッ

そんなの  
無理っつ

そんなの挿入はい  
わけないっ  
死んじやう!  
ごわれぢやうううっつ



おいおい  
ついさっき自ら  
命を絶とうとしていた  
ばかりだろっ?  
今更怖くもあるまい

や...

それに.....



よ



異海あいつの巫女の  
体液のおかげでもう  
ぐちよぐちよだ

この程度  
すんなりと  
挿入はいつてしまっ  
たらう...



どうだ？

は

は

は

は

……い

きも……く……ない……っ

よぐ……ないひ……いつ

ほう……

我々の体液のおかげで俺のサイズでもちやんと問題なく挿入っただろう

あつちの雌は俺が突っ込んだらもうヒイヒイよがり声しかあげなかったが……

俺のと異海の巫女の体液が混ざって気が狂いそうなほど気持ちよからう？

ならばそうだな……最後まで絶頂することなく耐え切ることができれば逃がしてやろう

あらいいの？

そんな約束しちゃって

お前はなかなか強情だな……面白い

ん？

きも……く……ない……っ

きも……ち……よく……なんか……なひ……っ

ああ  
もちろんだ

耐えることができればだが...

な!

は.....

おおお

はん、

ははは

一突きて  
惚けている  
場合ではないぞ?

これから  
何度も突き立てて  
やるのだからな

そら  
耐えろ耐えろ



せつかく枷を外してやつてもろくに抵抗も出来ずに喘ぐだけか？

これではあつちの雌と大差ないな

早くも限界といった様子だな

もっと全力で抗ってみせろ

それとももうイクのか？

あまり早々に根を上げられてもつまらんな...



どれ...少し休憩させてやるか

優しいのね♡



はははは  
大分好きなようだな

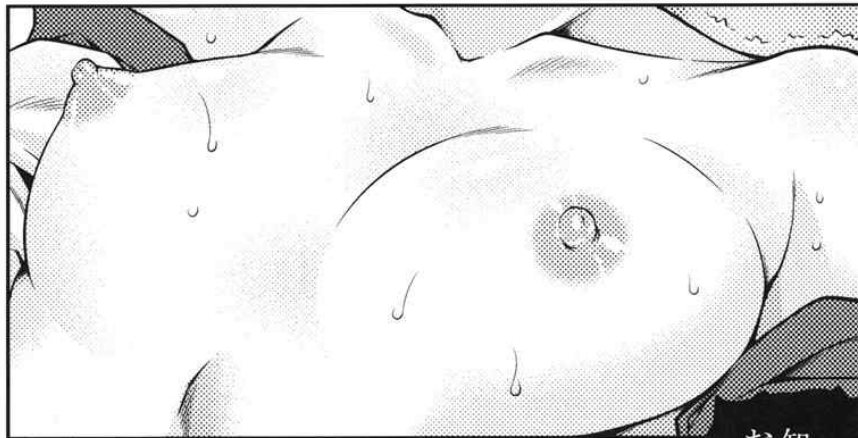
あら  
ちがうわよ

人間の  
雌は……



だが……ただ  
休むのも  
退屈だろう

少し遊んで  
やろうか



知っているぞ……  
お前たち人間は



この豆を  
弄られるのが  
好き  
なんだろう？



こっちのお豆を  
弄られる方が  
好きよね？



んん？  
おい  
どうした？

びくびく  
震えているぞ？  
まさか休憩中の  
お遊びで達したのか？



……ない……



……つてない……

……つてなひっ

イ……てなひ……い……

そうか  
ならばそろそろ  
休憩は終わって



再開といくか！



そろ

少し激しく  
するぞ





気を失ったか…  
フンッ  
脆い生き物だな

…ん？



な  
なか  
腔中がずつと  
痙攣して  
ウネっているぞ？

まさか絶頂して  
いるのでは  
あるまいな？



あ……



だが勝手な  
休憩は…

許さんがな!!

くくくつ  
ご機嫌な  
目覚めだろうか?

お前はまた  
絶頂しては  
いないのだったな  
まだまだつづくぞ?



おいおい  
どうした？

しっかり気をもつて  
耐え切ってみせろ

そんな調子では  
すぐに  
化物の子を  
身籠ってしまうぞ？





……ん？

なんだ  
また気絶  
したのか  
何度目だ？



何度  
気絶しようと

終わるまで  
休めはしないぞ？



ほらさつさと  
起きろ

何度も  
煩わせるな



目は覚めたな……？

さあつづけろぞ



じゃあ彼に  
イカされちゃったって  
認めるのかしら？



さて……  
今度は  
どんな体勢で  
してやろうか？

がんばってね♡



どうなの？



も……ふふふ……



化物に犯されて  
絶頂しちゃったって  
認めるのね？

何度も  
失神するほど  
気持ちよかつた  
でしょう？



も……無理……

ゆる……じてえ……

あらあら

降参？



くす……っ♡  
とっても素直に  
なったわね♡

う……っ

う……っ

それじゃあ  
約束通り  
種付け  
しましよつか♡

許して…っ

あうあ  
あな  
ま……て  
まっでええっ

ゆる…してっ  
許してええ…っ!!



それだけは…  
それだけはああ…!!!

おね…っ  
お願いしますっ  
お願いですがらあっ

許すれ…!!



きやははは  
そんなに必至に  
お願いされ  
ちやつたら

たあああっっぷり  
注いで  
あげなくっちゃね♡

くくく  
そうだな



ええ…っ





オレ  
フカビトの射精は  
一時間は続くから  
ゆつくりと  
味わうといい

子袋に注がれるたびに  
全身が快感で痺れ  
脳髓が多幸感で満たされて  
天にも昇る気分だろう？

ククククッ  
どうだ？  
オレの精の味は



もうすっかり  
夢心地ね……♡





うふふふ……♡  
いっぱい出して  
もらったわね♡



この子たち  
フカビトは  
ひと月もあれば  
産まれるから

すぐに立派な  
ママに  
なれるわ……♡



楽しみに  
待ちましようね♡



ふん

終わったぞ

お疲れさま♡

アハハハ



アハハハ  
アハハハ  
アハハハ

グググ  
アハハハ

グググ  
アハハハ

アハハハ  
グググ

グググ  
アハハハ

グググ  
アハハハ

グググ  
アハハハ

グググ  
アハハハ



……ほら……♡  
「らんなさい?」  
あの嬉しそうな表情……♡

あなたも  
もうすぐ  
味わえるわよ♡

アハハハ  
グググ

グググ  
アハハハ

いやだ……

グググ  
アハハハ

グググ  
アハハハ

グググ  
アハハハ

いやだ……

いやだ……

ふふ……♡  
いいわあ  
その恐怖に  
脅えた表情♡

いやだ……

あなたの仲間を  
殺さずに見逃したのも  
全てその恐怖のため……

いやだ……

愚かにも  
わたしたち  
フカビトに  
挑んだ事を

一生  
後悔なさい

わたしたち  
フカビトへ  
向けられる  
その畏れが

絶望が

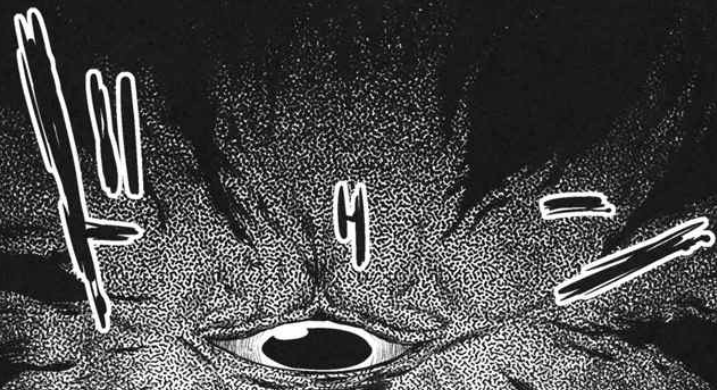
慟哭が……!

いやだあああ……

有りとあらゆる  
負の感情の全てが

私たちの神への

供物になるのだから



みなさん  
おつかれさま  
でした〜

おーっ

それじゃあ  
戦利品で  
売れそうなものを  
仕分けしちゃいま…

ん？

とん

わ



ななななっ  
なにいきなり  
脱いでるんですかっ

いやー  
汗かいたしきつ  
風呂入ろうと思って

お前も一緒に  
入るか？

ばさ

だったら  
脱衣所で脱いで  
くださいよ！  
もう！

まったく…  
少しは恥じらいを  
持つてくださいよ…  
姉さんからも  
言ってください！

なんだ？  
顔真っ赤だぞ  
興奮しちゃった  
のか？

それなら

おきり

お姉さんが  
いーこと  
してやろうか？

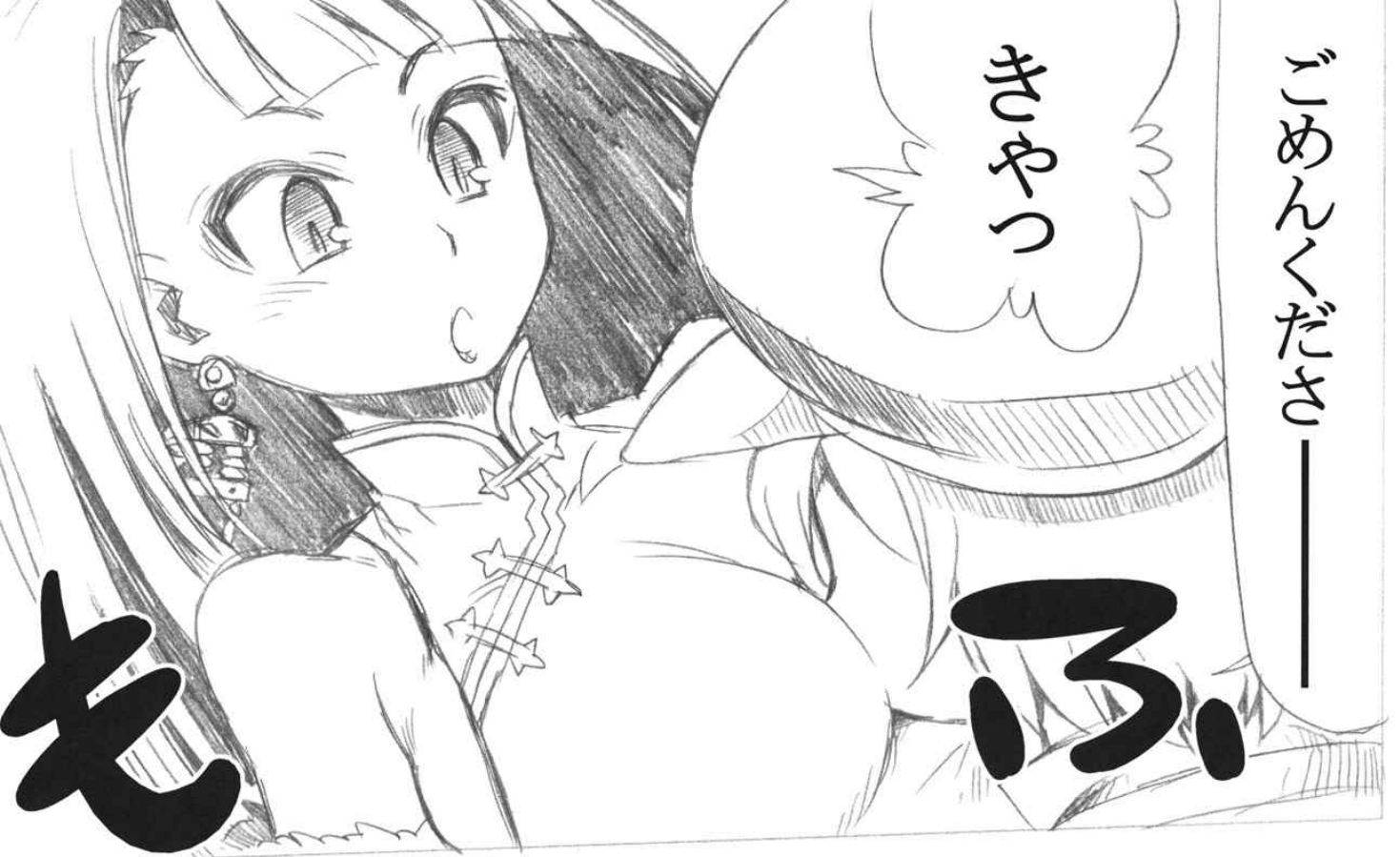
ほっほほっ  
ほくほく

戦利品を売りに  
行つてきますっ！！

バタン

半分本気  
だったの…

三ヨ



ごめんくださー

きやっ

る。

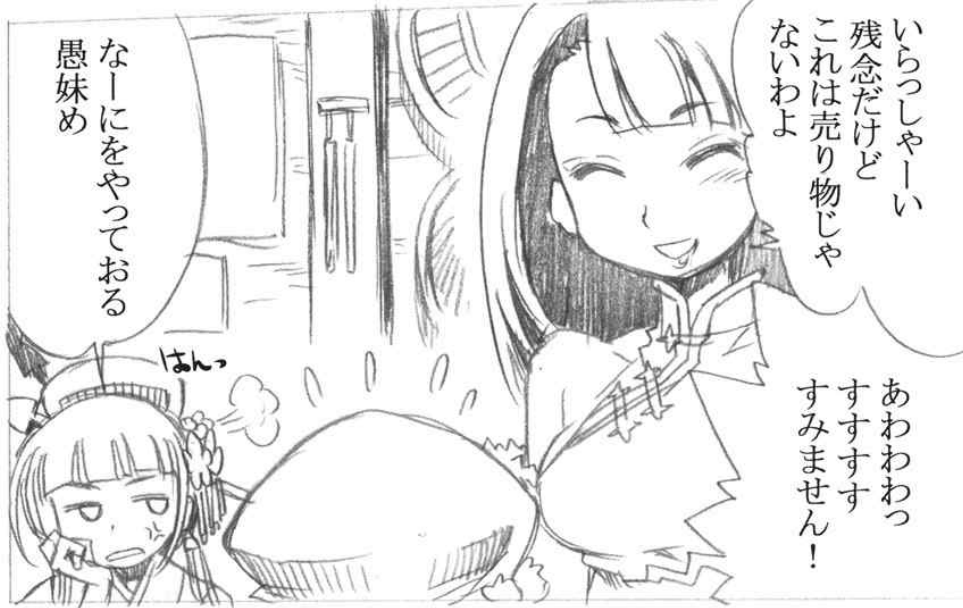
も



それはそうと  
丁度いいところに  
来てくれたの常連様  
お主運がいいぞ？

へ？

新しく仕入れた  
商品の使用感を  
誰かに実際に  
使って確かめて  
欲しいと思っていた  
ところなんじゃ



いらつしゃーい  
残念だけど  
これは売り物じゃ  
ないわよ

あわわわっ  
すすすす  
すみません！

なーにをやっておる  
愚妹め

はん



…猛烈に嫌な予感が  
したから逃げて  
きちゃったけど…  
素材置いて  
きちゃった…

むにゅ？

むにゅ

失礼しましたー



これなんじゃが…

ヒヒヒヒヒヒ

お——？

どーしたンダ  
マセガキ！  
夜這いナラヌ  
朝這いか？



もに  
もに

ごめんなさーいつつ!!!



冗談だよ？

俺が『両刀の剣性』の  
ふたつ名を持っている  
理由を教えて  
やろうか？

結構  
ですつ

はあ………

トガ トガ



いったい  
なんなんだ今日は…  
厄日なのかな……

フッフッフ

ぼうやも  
おちんちん  
好きかい？

まにあつて  
ますつ

…そうだ！

あそこなら  
………！



あたしの顔を  
思い出すん  
だよ？

……次から  
イク時は

ニヤ  
ニヤ  
ニヤ

勃たなく  
なりました





kæt.

## あとがき

お手にとつてくださりどうもありがとうございます。南☆です。  
予定が狂って入稿日いっぱいまで原稿するハメになったり、  
後半の鉛筆漫画を取り込む時にスキャナに不具合が出て、早急には直りそうになかったので  
時間のない中、知り合いの部屋まで原稿を持って歩いて行って取り込んできたりと割と散々でしたが  
なんとか無事お届けできてよかったです。

ゲスト様に描いていただいておりますながら初の落ちとかにならずにすんでホッとしています。  
と言うわけでキグチ様にゲストしていただきました！ どうもありがとうございます！  
鉛筆漫画のオチのページを右に持ってきたという理由で婆さんの隣になってしまいました。すみません。  
お詫びにこの姫様は大切に飼い…お預かりいたしますのでご安心ください！

いやーそれにしても姫様本当に可愛いですね。  
他のキャラでもそうなのですが、人様の描かれる娘さんはいつも可愛過ぎていて軽く凹みます。

今回の犠牲者…もとい、主人公のショーグンさんなのですが、なかなか可愛く描けなくて苦労しました。  
髪型の所為なのでしょうが、ちょっと失敗するとすぐにお婆さんぽくなってしまふし、とにかく全然似ない。  
似ない上に可愛くないともうどうしようもない感じです。

当初は装備を描くのがめんどくさそうとか考えていましたが、顔の方が遥かに強敵でした、  
というオチがついてしまいました。

そして、めんどくさいと言えば異海の巫女さんと異海の胸甲兵さんのフカコンビ。  
この二人を仕上げるのがすこぶるめんどくさくて発狂しそうでした。1ページあたりにかかる時間が  
1.5倍から2倍くらいはかかっていたように思います。  
そう、今回色々厳しかった要因の一つはこいつらです！ 誰かやっつけて！

上でも書きましたが今回スケジュールのしわ寄せが後半にきてしまい、鉛筆漫画も出来れば仕上げまで、  
そうでなくてももうちょっとしっかりと描くつもりだったのですが、  
まっさらな状態から半日で描かなくちゃいけなくなってしまいかなり雑になってしまいました。  
これに登場する人が好きだーという方はすみません。

それでは最後にフローディアさんから一言どうぞ  
「若さの秘訣かい？ それはね いくつになっても『女』でいることさ！」



- 誌名 : 世界樹のあのね 16
- 発行 : かぜうま
- 発行者 : 南☆
- 発行日 : 2011年6月19日
- 連絡 : isogai@big.or.jp
- 印刷 : ねこのしっぽ

※未成年者の所持閲覧を固く禁じます  
※無断転載・複製、ネット上へのアップロードは厳禁です